

## 給水管(取付・撤去)工事 主任技術者チェック表

- チェック表は、仮復旧までの工事記録写真帳に工事施工図(掘削・道路復旧予定図)とともに綴り込み、提出すること。

施工日	令和 年 月 日 ( )	チェック時間	: ~ :
施工場所	区 町 丁目	番 号	
お客さま番号	- -	施工主	
道路占用許可No.	第 号	工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日
道路使用許可No.	第 号	使用期間	年 月 日 ~ 年 月 日
チェック項目			評定
道路使用許可等	「掘削及び道路復旧予定図」(設計図)を携帯しているか、掘削位置に間違いはないか。		
	道路使用許可証を携帯しているか。		
	道路使用許可証の許可期間は過ぎていないか。		
	工事標示板・迂回標示板の記載内容は適正か。		
	「通行止め」実施時に、迂回標示板を設置しているか。		
	保安柵は道路使用許可条件どおりに設置しているか。		
	交通誘導員は道路使用許可条件どおりに配置しているか。		
	歩行者通路の確保は適正か。歩行者の誘導は適切に行なわれているか。		
掘削・復旧	カッターを使用しているか。掘削は所定の形状か。土留工は適正か。		
	覆工板のバタツキ、ズレ、段差はないか。		
	埋戻し材料は適正か。また、埋め戻しの際の転圧は十分か。		
	在来路面と仮復旧路面に段差が生じていないか。		
穿孔・配管	管種(モルタルライニング管又は粉体塗装管)に応じた穿孔ドリルを使用しているか。		
	使用器材・配管材料は適正か。		
	穿孔状況は適正か。撤去状況は適正か。		
	コアの挿入は適正か。		
	配管状況及び埋設深度は適正か。		
	耐圧試験を行い、漏水がないことを確認したか。		
	給水管取り出し後、水質確認(残留塩素濃度測定)を行ったか。 〔残留塩素濃度測定値: mg/L 対照水 mg/L〕		
他	取り出し後、分岐位置及び仕切弁の設置位置、配管寸法・深度・掘削面積を実測し、記録したか。		
	工事区域の清掃は適切か。		

※ 工業用水道管又は下水再生水管併設路線の水質確認は、対照水も採水し測定値を対比して確認すること。

※ 評定は「○」印によりチェックする。なお、未施工等、評定に該当しない項目には「/」を記入する。

※ 不適正な場合、該当項目に「×」印を記入する。

※ 太枠線内の「穿孔・配管」は、主任技術者が必ずチェックすること。その他の項目のチェックは現場責任者でも可とする。

令和 年 月 日

給水装置工事主任技術者名

免状交付番号

指定給水装置工事事業者名 指定番号 第 号